

認知症の方にやさしいまちづくりを目指す 「RUN伴(ランとも)まちだ2019」に参加しました!

事業会社名 セブン-イレブン・ジャパン



CSRアクション

2019/10/5

株式会社セブン-イレブン・ジャパンは、全国の自治体との協定締結を推進し、地域毎に様々な取り組みを行っています。

2016年に町田市と締結した「高齢者の見守り活動に関する協定」に基づき、2019年9月29日(日)に行われた認知症の啓発イベント「RUN伴(ランとも)まちだ2019」に参加しました。

今後も自治体や多様な団体と連携・協働しながら、地域の課題改善に取り組んでまいります。



セブン-イレブン・ジャパン
総合渉外部
西東京ZO担当 星野 浩伸

「RUN伴」は、NPO法人認知症フレンドシップクラブの登録商標です。

認知症の方にやさしいまちづくり

2019 まちだ RUN伴 TOMO

9/29

10:00 - 16:00

町田市 町田シバヒロ

雨天決行 参加無料

主催 | NPO法人認知症フレンドシップクラブ
RUN伴まちだ2019実行委員会
お問合せ: 042-710-5608 (東葛川店)

RUN伴まちだポスター

「RUN伴(ランとも)」とは、今まで認知症の方と接点がなかった地域住民の方と、認知症の方やそのご家族・医療福祉関係者が一緒にタスキをつなぎ、日本全国を縦断するイベントです。
(主催: NPO法人認知症フレンドシップクラブ)

-RUN伴が目指す社会-
RUN伴を通して認知症の方と関わりながら、個人が様々なアクションをできる社会を目指します。

2019年9月29日(日)、「RUN伴まちだ2019」として町田市内の4コースでタスキリレーが行われました。そのタスキリレーの中継地点として、市内のセブン-イレブン12店舗が駐車場のスペースを提供しました。

株式会社セブン-イレブン・ジャパンは町田市が推進する「見守りネットワークまちだ」の協力事業者として、市内のセブン-イレブン各店舗とともに地域の高齢者を中心に見守り活動に参加しています。



「RUN伴(ランとも)まちだ2019」に参加しました！



■「RUN伴まちだ2019」実施状況



次区間を走るため、待機中のランナーの皆さん。
ランナーを務めるのは町田市民の有志の方々です。



オーナーさんを囲んで、ランナーの皆さん！
(セブン-イレブン町田中町2丁目店)



前区間のランナーの皆さんが無事ゴール！
(セブン-イレブン町田中町2丁目店)



走り終わったランナーがタスキに自分の名前を書いて
次の区間のランナーに手渡していきます。

秋晴れの中、町田市内4ヶ所から午前10時にランナーがスタート。約8～10kmに設定された4コースでは、市内のセブン-イレブン12店舗を含む45ヶ所でタスキリレーが繰り広げられました。

午後3時、町田シバヒロに無事ゴール。セブン-イレブン店舗におけるタスキリレー実施は一昨年に続き2回目となり、各店舗とも熱心にランナーを応援しました。

本取り組みを通じ、だれもが暮らしやすいまちづくりに貢献してまいります。



関連情報

「RUN伴まちだ公式facebook」

<https://ja-jp.facebook.com/RUNTOMO.machida/>

公式ホームページはこちらになります。→ <http://runtomo.org/>